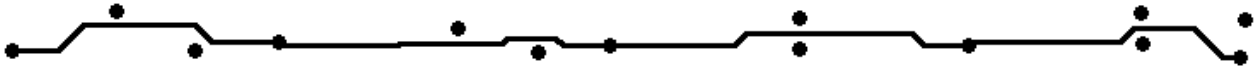


## Custom Aperture



UNICRAFT

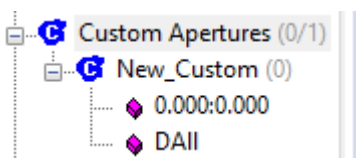
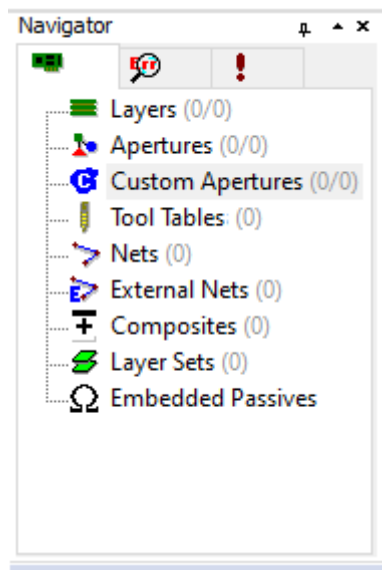
© GERBTOOL

## GerbTool Custom Aperture 作成について

1.How to create Custom Apertures in GerbTool. カスタムアパーチャー作成について。

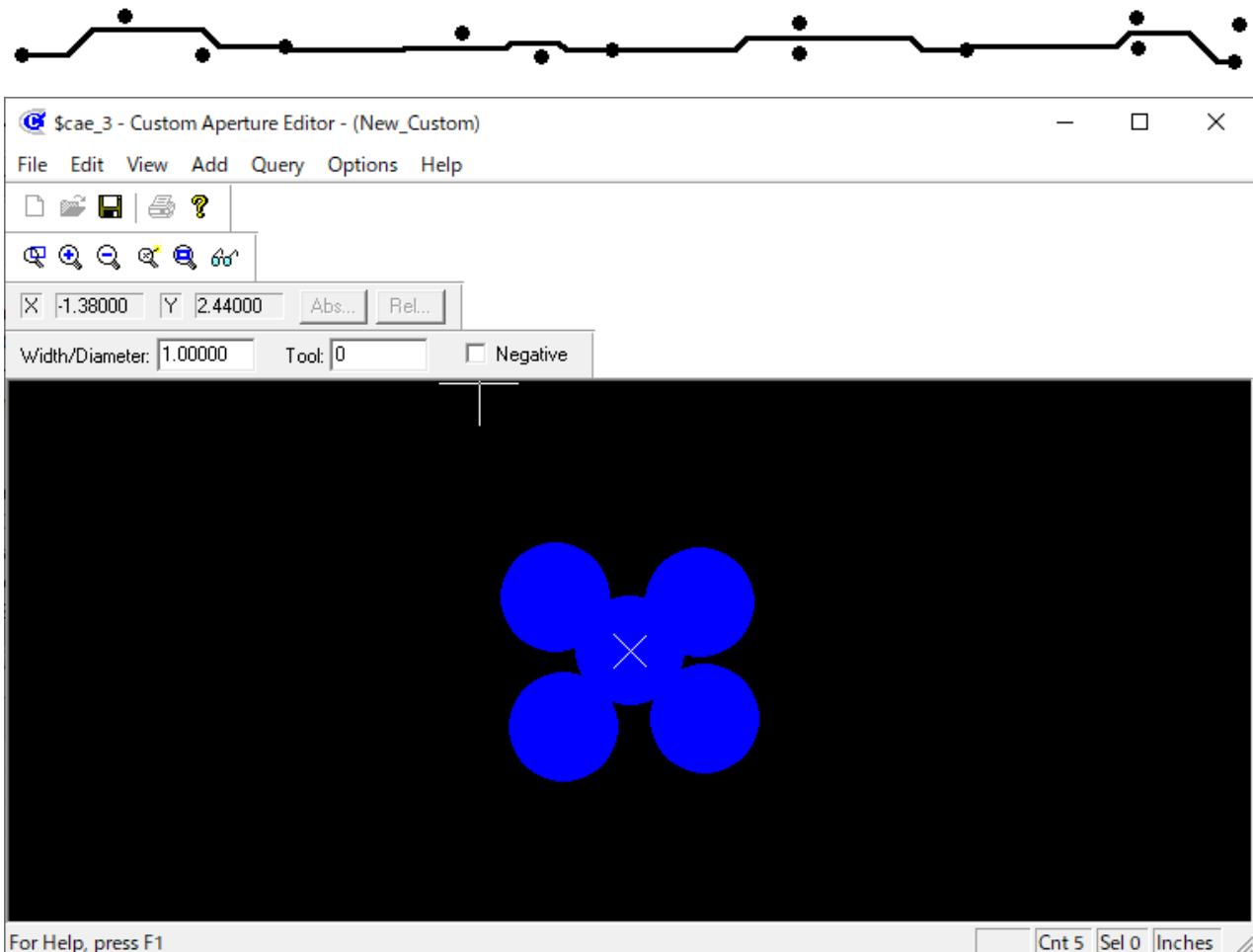
Custom Aperture Editor を使い方法 1

Navigator では Custom Aperture を右クリックし、Add New を選択します。

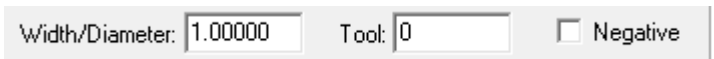


表示されたNew\_Customを右クリックしEditを選択します。


Custom Aperture Editor Window が表示されます。カスタムアパーチャーの形状を作成します。



ライン幅、円の直径 Width/Diameterで入力します。(Negativeの場合 Negative チェックを入れます)



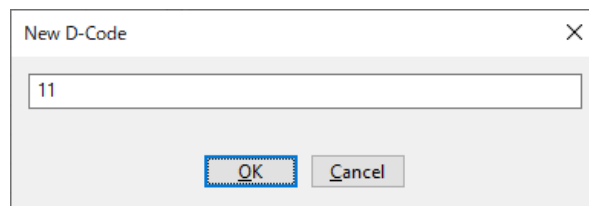
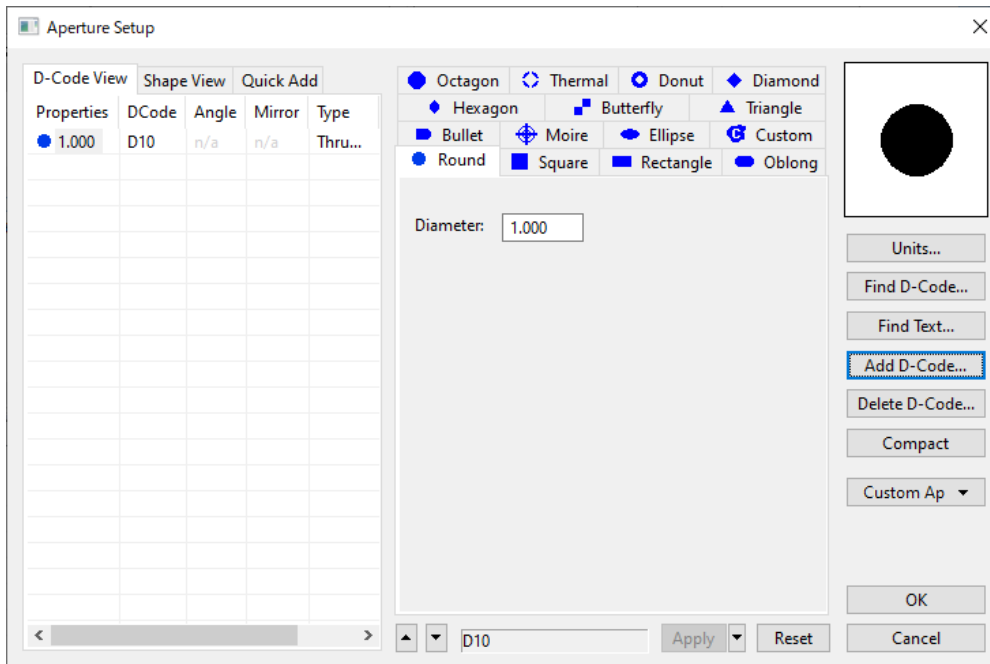
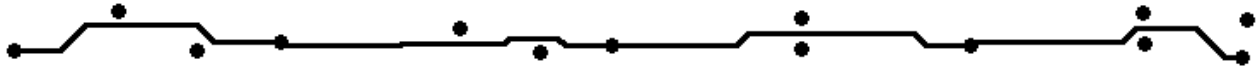
メニューAdd・Circle/Lineを選択し、Customアパーチャーを作画します。

作成にグリッドの他にホットキー『C』（座標入力）、と  ボタンを使えます。完了にFile/Saveを実行します。 Editor Windowを閉じます。

次のステップで Aperture リストにカスタムアパーチャーを登録します (D コードを割り当てます)

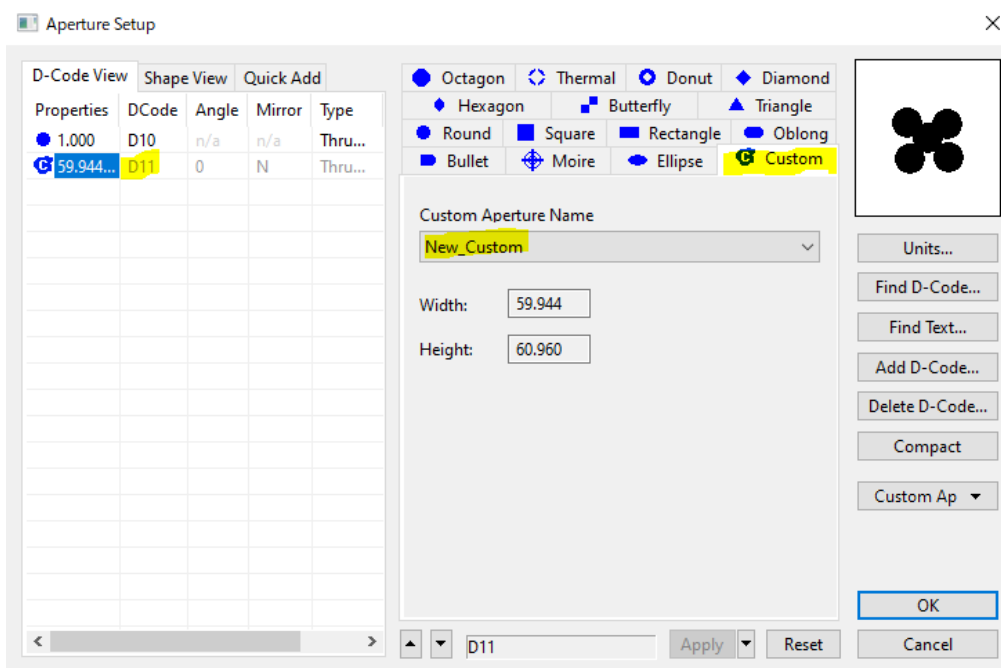
メニュー Setup/Apertures を選択します。(『Shift+A』)

# Custom Aperture

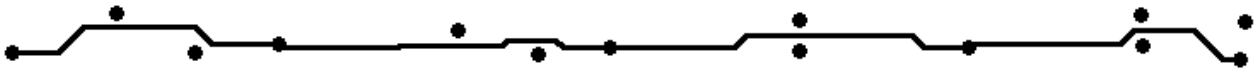


『Add D-code』 ボタンをクリックします。

こちらの例では D11 を追加しました。



追加したアパーチャーの (D11) タイプを Custom にし、Custom Aperture Name に先作成したカスタムを割り当てます。



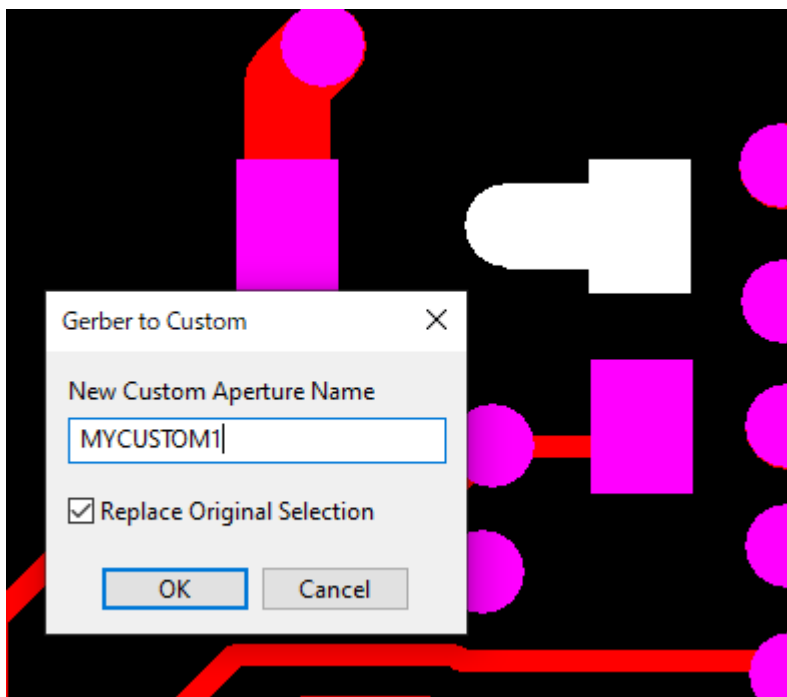
## 2.存在しているアパーチャーの組み合わせをカスタムアパーチャーに変換する方法2

レイアウトにすでに他のアパーチャーから作られたカスタム形状存在している場合は簡単にカスタムに変換できます。

Colors ではご希望のレイヤーのみ表示させます。

Colors			
Lyr	F	D	Name
<input type="checkbox"/>	1		pri.art
<input type="checkbox"/>	2		int1.art
<input type="checkbox"/>	3		gnd.art
<input type="checkbox"/>	4		vcc.art
<input type="checkbox"/>	5		int2.art
<input checked="" type="checkbox"/>	6		sec.art
<input type="checkbox"/>	7		slkpri.art
<input type="checkbox"/>	8		slksec.art
<input type="checkbox"/>	9		Drill
<input type="checkbox"/>	1		Outline
<input type="checkbox"/>	1		<empty>

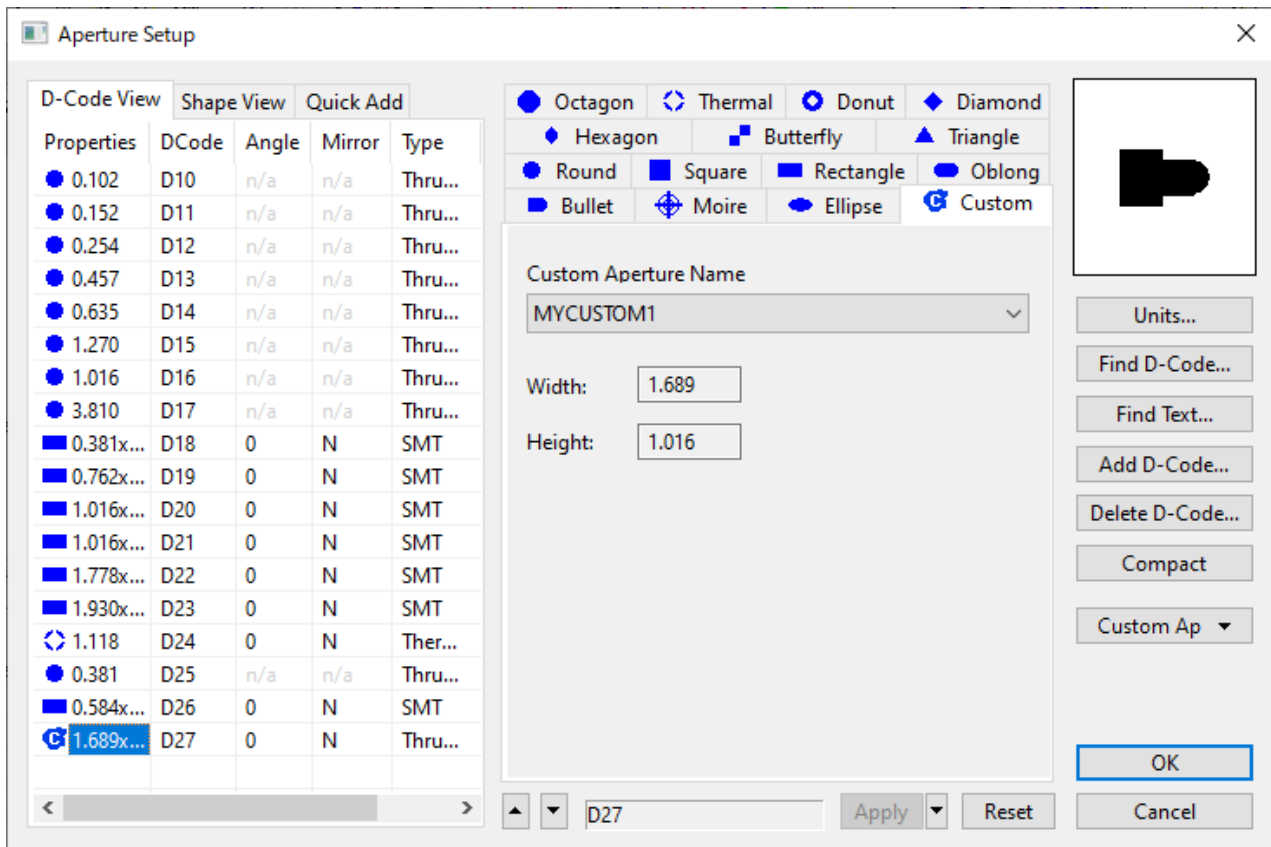
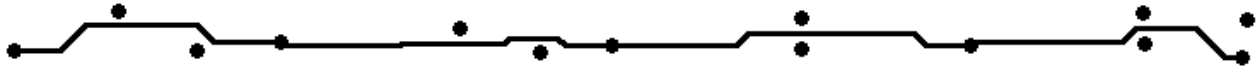
メニュー Tools/Convert/To Custom を選択します。ドラッグでアパーチャーを選択し、名前を入力します。(MYCUSTOM1)



自動的に アパーチャーリストに追加されます。

『SHIFT+A』で Aperture List に追加されます

# Custom Aperture



## 3. カスタムアパーチャーの使用について

アパーチャーリストにカスタムが追加された後に普通のアパーチャーと同様に使うことができます。



Add/Flash で配置できます。

他の Aperture を Custom に置き換えもできます。変換したいアパーチャーを右クリックし、『Transcode』を選択します。任意のカスタム D コードを入力します。置き換えが完了です。

